

税理士パソコン活用実践講座
パソコンによる
デ - タ処理の見方・作り方

第 5 回
売上デ - タの e x c e l 管理
税理士
田中一志

販売管理デ - タを E X C E L デ - タに
変換して販売促進

〔販売促進策〕

従来は締切日から売上の請求書を発送するための時間が短いために、必要以上の経理要員を確保する必要がありましたが、最近はパソコン用の販売管理ソフトを導入することにより、人員の削減が可能となりました。そのソフト利用により、色々な売上達成のグラフなど分かりやすい機能を活用できますが、販売促進のための積極的な活用を提示してくれません。

「テキストデ - タへの変換」

パソコン用の販売管理ソフトは機能的には素晴らしいものですが、中小企業の販売促進にはどのように活用するのか分かりません。将来の予測は難しいのですが、一般的な商品は季節的な要因を含みますので、前年同期の販売管理デ - タの資料を携えて、顧客訪問すると受注の促進になります。

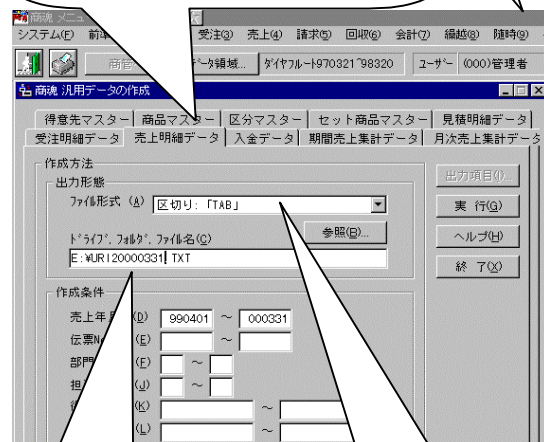
- 1 , 売上明細デ - タのテキストデ - タへの書き出し
- 2 , 得意先デ - タをテキストデ - タにして
- 3 , 筆まめに読み込む
- 4 , デ - タベ - ス機能での得意先・商品別

「並び替え」「フィルタ」機能の利用で売上高の向上に役立てます。

随時 (9) - >

(1) 汎用デ - タの作成
を選択します。

売上明細デ - タのタグをクリックします。売上傳票の内容がすべて入力されています。



ファイルの付け方にはいろいろありますが、会社名 + 期間・拡張子が区別しやすいと思います。

TAB 以外にもカンマとかダブルコ - テイションなど色々区切り文字が違います。

拡張子とはファイルの種類を示します。

Word は doc E x c e l は xls テキストは txt 画像は gif・jpg・tif などです。

得意先マスタ - をクリックして、ファイル名を tokui.txt 得意先コードを do0001 ~ sa0001 までを指定して、実行します。



このテキストデータを住所録とか年賀状などの宛名書きソフトの「筆まめ ver.10」に読み込みます。

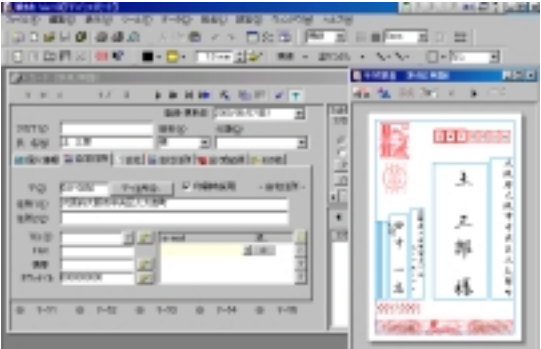
「他の住所録ファイル形式の読込」を選び、「区切り文字形式テキストファイル (csv.txt)」を指定します。パラメータの指定の時にタブを選択します。



項目の割付は割付項目の下三角印をクリックすると項目名とデータが一覧できるので、該当項目を選びます。



宛名 - > 宛名レイアウト選択により、はがき・封筒・タック紙・名刺・ユ - ザ - とあらゆるものに対応します。



売上明細データを Excel に読み込むときはファイル - > 開くで「カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ」を選びます。



区切り文字はタブに返り点を付します。並び替えやオ - トフィルタのフィルタ機能を駆使することにより、前年同期の売上データを今年の売上促進の基礎データに活用することが出来ます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	得意先コード	得意先名	担当者	売上日	売上高	得意先コード	得意先名	担当者	売上日	売上高
2	0	1	9999021	9999021	3	do0001	三田一	0	0	0
3	0	1	9999021	9999021	3	do0001	三田一	0	0	0
4	0	1	9999021	9999021	3	do0001	三田一	0	0	0
5	0	1	9999021	9999021	4	do0001	三田一	0	0	0
6	0	1	9999021	9999021	4	do0001	三田一	0	0	0
7	0	1	9999021	9999021	4	do0001	三田一	0	0	0
8	0	1	9999021	9999021	2	ka0001	上田次郎	0	0	0
9	0	1	9999021	9999021	2	ka0001	上田次郎	0	0	0
10	0	1	9999021	9999021	2	ka0001	上田次郎	0	0	0
11	0	1	9999021	9999021	5	ka0001	上田次郎	0	0	0
12	0	1	9999021	9999021	5	ka0001	上田次郎	0	0	0
13	0	1	9999021	9999021	5	ka0001	上田次郎	0	0	0
14	0	1	9999021	9999021	1	sa0001	三田一	0	0	0

春夏秋冬、中元・歳暮、年末年始など日本の商売は四季折々の季節商品が売上の大きな割合を占めることがあります。前年の売上のきめ細かいチェックにより、販売促進に結びつけていくことが必要です。